

# 漁海況月報

令和6年4月30日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

## 1 海況

### ○ 黒潮流路

4月24日の人工衛星画像によると、黒潮は大王崎沖北緯31度付近から石廊崎沖北緯34度付近まで北上するA型流路となっている。

### ○ 渥美外海の状況

現在、渥美外海沖合の表層は、黒潮系暖水が波及しているため高水温傾向となっている。また、この黒潮系暖水は、石廊崎へ接近する黒潮北上部から西向きに波及し、御前崎から潮岬まで及んでいる。

### ○ 予想

現在、流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬ー西之表）の潮位差は高水準で推移している。一方で、潮岬沖の冷水渦は、依然大王崎沖北緯31度付近まで分布していることから今後も大蛇行流路が継続すると考えられる。

(参考：潮位データを用いた黒潮モニタリング；<https://ovd.aori.u-tokyo.ac.jp/tides/time2.html>)



図1 海況の現況[2024年4月24日]

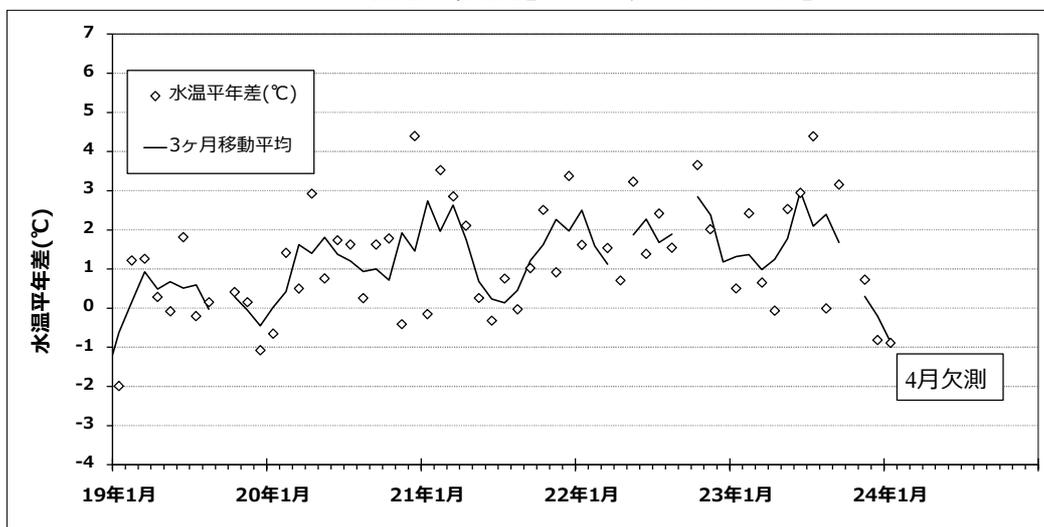


図2 沖合域の水温 (A4点、A12点、A19点の水深200mの平均)

## 2 イワシ類

### (1) シラス

しらす船びき網連合会（10ヶ統以上）は、4月5日から操業を開始した。漁場は主に渥美外海に形成されている。なお、漁業者は、未成魚保護のため、昨年引き続き、伊勢湾内に操業自主規制ラインを設定し、湾内のそのライン以北を禁漁とし、19日以降はそれを強化して内湾全面を禁漁としている。1日1ヶ統あたりの平均漁獲量は、4月は15～36カゴの範囲で推移している（図3）。

カタクチシラスは、4月5、12日は31mm以上の大型個体中心で、18日に31mm未満の小型個体の加入が確認された。マシラスは4月5日の27mmから徐々に体長の増加が見られ、18日に29mm未満の小型の加入群が見られた（図4）。

シラスの種組成（重量割合）は、カタクチイワシ主体で、次いでマイワシ、ウルメイワシの順に高かった（図5）。

4月30日現在のシラスの月計漁獲量は272トンで、前年同月（194トン）を上回り、平年同月（過去10年平均747トン）を下回っている（表3）。

4月10日に伊勢湾南部、4月11日に伊勢湾北中部で実施したボンゴネット調査では、イワシ類の仔魚は採集されなかったが、カタクチイワシ卵が湾北部で0個、湾中部で508個、湾南部で122個採集された（図6）。前年同時期の同調査では卵は採集されなかったため、前年に比べて産卵が早いと推察された。

現在、黒潮流路はA型で推移しており、渥美外海沿岸では比較的漁場が形成し易い西向きの流れとなっているが、沖から沿岸部へシラスを輸送する黒潮系暖水波及が弱く、散発的な漁場形成が続いている。今後は水温が昇温し、黒潮内測域のシラスの成長も早くなり、漁獲量が増加しやすい時期となっていくため、引き続き黒潮系暖水波及に注視したい。

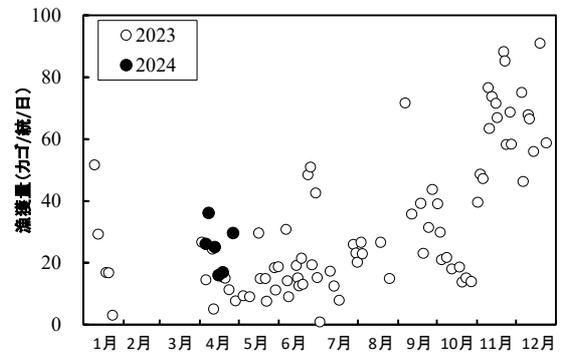


図3 シラス CPUE の推移

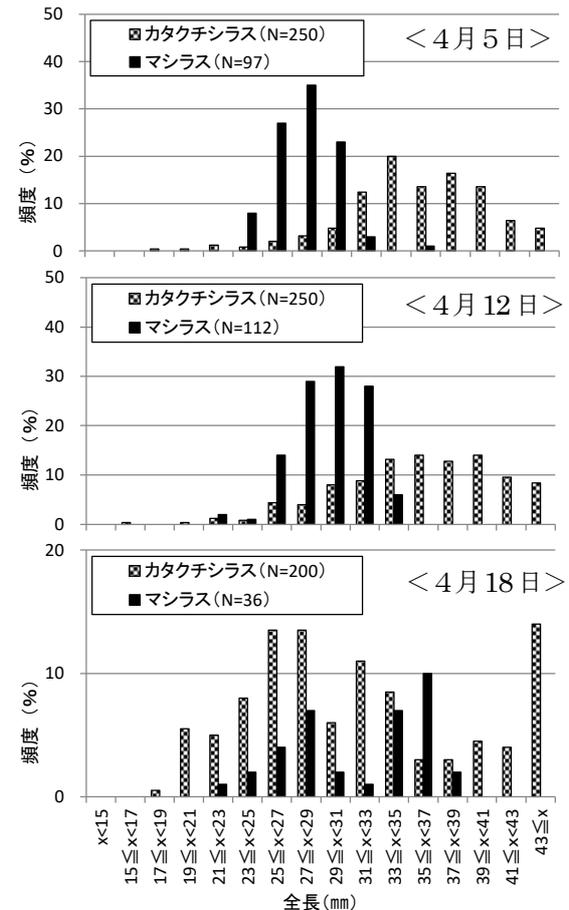


図4 シラス全長組成の推移

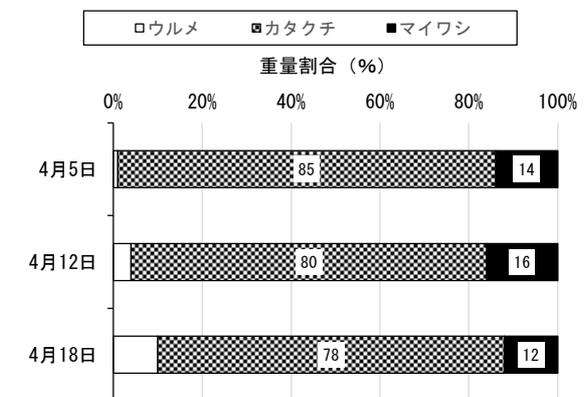


図5 シラスの種組成

一方、内湾ではカタクチイワシ親魚の来遊が前年より早く、産卵も始まっており、しらす連合会は内湾を全面禁漁して、ふ化直後のシラスや未成魚の保護を図っている。今後、適度な降雨があり、保護した卵や仔魚が順調に生残すれば、内湾や外海でも漁場形成が期待できる。

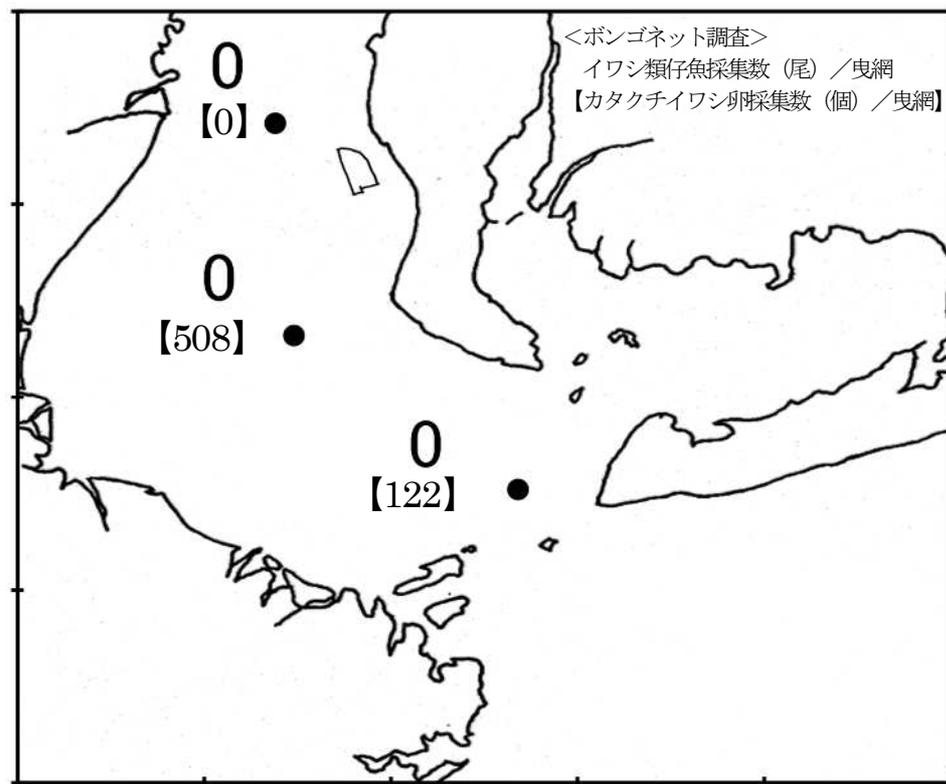


図6 カタクチイワシの卵・仔魚の採集結果 (ボンゴネット調査)  
(湾北部、湾中部：4月11日、湾南部：4月10日)

## (2) マイワシ・カタクチイワシ (未成魚・成魚)

ぱっち網は、内湾の小型魚や、外海から来遊する成魚を保護するため、操業を自粛している。

伊勢湾内で操業する小型底びき網漁業者からの聞き取り情報によると、今年は前年に比べて、4月早々から魚群探知機にカタクチイワシの反応（海底付近に）があり、混獲されている。

混獲されたカタクチイワシ（4月17日）の平均体長は、10.7 cmで、肥満度は10.5と高く、生殖腺熟度指数KGも7.8で成熟度は高かった。そのため、卵稚仔調査で採集された卵は、これら来遊親魚が産卵したものと推察された。

伊勢湾内の中山水道に設置された観測ブイ（12月1日～4月30日）の下層水温の測定結果を図7に示した（国土交通省の伊勢湾海洋データベース）。

1月上旬から3月下旬にかけて、一時期を除いて過去10年平均値を上回っており、冬季の内湾の水温が平年に比べてやや高めに推移したことがわかった。また、4月5日以降の水温は、平年よりもやや昇温が早い傾向が見られた。過去の知見から、沿岸域に分布するカタクチイワシは水温15°Cを超えると産卵を始めることが知られており、内湾の高水温が産卵開始時期を早めた可能性が考えられる。

現在取り組んでいる内湾禁漁によって親魚を保護することで、シラスの漁獲量及び夏季以降の未成魚・成魚の漁獲量増大が図られると思われる。

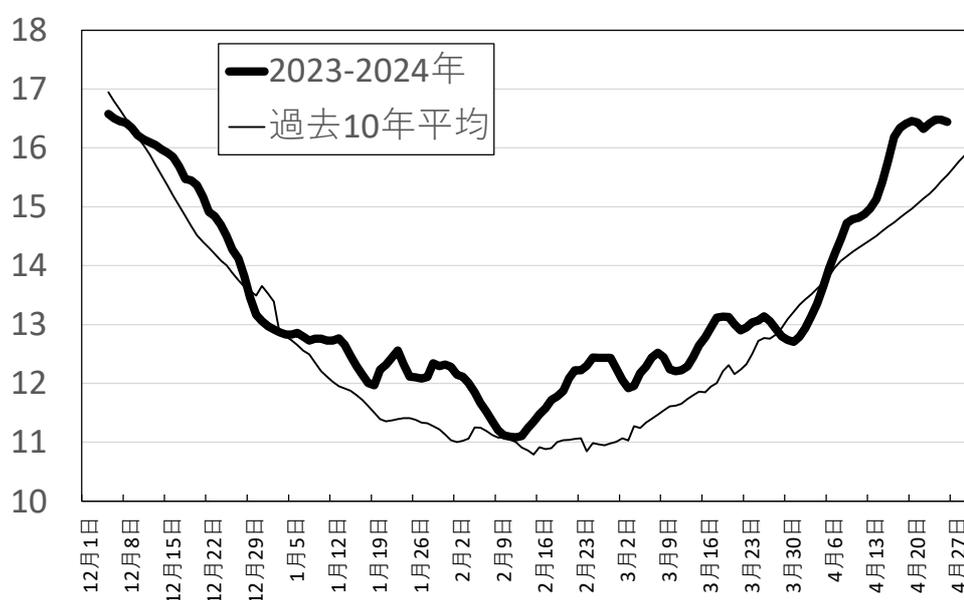


図7 伊勢湾中山水道ブイの下層水温（5日移動平均）

表1 渥美外海のカタクチイワシ卵採集数(15点合計) ※2022年9月の調査定点は3定点。(単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	欠測	0	2	208	14	147	178	11	4	0	0	0	564
2018	0	0	72	102	25	144	154	0	欠測	0	0	0	497
2019	0	0	62	39	57	29	97	58	54	0	0	0	396
2020	0	0	0	1	0	116	30	89	11	13	3	0	263
2021	0	0	24	46	25	186	88	25	17	0	0	0	411
2022	0	欠測	23	1	203	212	247	351	5	0	0	0	1,042
2023	0	0	0	1	3	82	130	12	89	欠測	5	0	322
2024	0	欠測	0	測定中									0
10年平均	0	0	104	153	68	107	118	68	48	25	1	1	686

表2 伊勢湾のカタクチイワシ卵採集数(15点合計) (単位:個)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	-	-	-	0	17	29	215	494	2	1	1	-	759
2018	-	-	-	0	438	65	360	70	欠測	41	62	-	1,036
2019	-	-	-	0	70	2,518	2,593	627	52	37	118	-	6,015
2020	-	-	-	506	6,126	4,561	1,442	4,698	735	211	6	-	18,285
2021	-	-	-	2,985	1,227	2,258	1,765	2,607	746	212	25	-	11,825
2022	-	-	-	559	1,624	756	2,522	2,575	435	462	336	-	9,269
2023	-	-	-	0	132	3,256	2,004	5,798	1,216	欠測	29	-	12,435
2024	-	-	-	測定中									0
10年平均	-	-	-	406	1,166	1,506	1,241	1,985	385	184	174	-	6,991

表3 愛知県シラス類漁獲量 ※4月30日現在 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	5	0	0	885	2,247	0	11	38	31	172	85	104	3,579
2018	0	0	97	957	1,917	9	66	379	553	797	295	660	5,730
2019	0	7	389	676	1,472	1,349	884	1,119	1,514	45	9	302	7,767
2020	0	10	219	428	658	1,629	590	1,933	131	493	148	492	6,731
2021	0	2	101	1,295	631	676	392	48	1,098	1,397	743	317	6,700
2022	0	1	3	253	1,150	831	9	407	82	158	4	335	3,232
2023	145	0	10	194	243	595	169	135	335	245	1,239	646	3,956
2024	4	1	22	272									298
10年平均	16	2	92	747	1,509	711	281	525	471	739	687	467	6,248

表4 愛知県カタクチイワシ漁獲量 ※4月30日現在 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	15	21	62	23	194	3,039	2,659	1,725	1,038	340	583	346	10,045
2018	0.3	7	0	12	33	2,795	1,654	945	1,294	149	13	40	6,943
2019	172	38	32	2	0	1,339	4,128	1,692	1,432	2,564	803	515	12,717
2020	4	35	27	0	0	0	2,698	2,115	1,620	2,924	1,920	2,117	13,462
2021	302	48	0	0	0	0	691	1,062	719	766	1,674	1,593	6,853
2022	505	0	0	0	0	0	532	2,453	3,462	1,118	1,055	1,044	10,169
2023	81	0	0	0	0	13	1,501	3,691	574	1,310	895	883	8,949
2024	160	0	0	0									160
10年平均	184	37	14	82	135	1,628	2,994	2,208	1,882	1,293	1,068	875	12,400

表5 愛知県マイワシ漁獲量 ※4月30日現在 (単位:トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2017	0	0	0	0	181	1,380	6,258	5,153	4,497	5,445	3,311	1,888	28,114
2018	61	0	0	0	0	2,605	5,555	4,999	4,701	2,944	1,103	2	21,970
2019	210	40	4	0	0	1,311	2,634	3,886	1,417	152	256	7	9,917
2020	0	0	0	0	0	0	3,502	1,995	2,351	174	15	5	8,042
2021	0	0	0	0	0	0	6,128	4,125	3,476	703	35	5	14,471
2022	0	0	0	0	0	0	2	1,666	179	791	52	0.15	2,690
2023	0	0	0	0	0	0	0	10	4,195	86	18	0	4,308
2024	0	0	0	0									0
10年平均	42	12	0	0	23	596	2,661	3,074	2,877	1,759	800	333	12,177